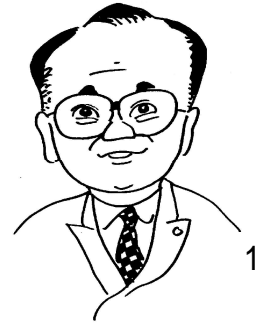


意志決定会議 10 則

- ・ 原理原則・理念を、常に問いかける
- ・ きれいな心で、願望を描く
- ・ 公明正大に、利益を追求する
- ・ 天 の 時
- ・ 地 の 利
- ・ 人 の 和
- ・ 動 機 善
- ・ 見えてくるまで、考え抜く
- ・ 利他の心を、判断基準とする
- ・ 宇宙の意志と同調しているかを見る



天・地・人・動

原理原則・理念を、常に問いかける
組織にしても、財務にしても、利益の配分にしても、本来どうあるべきなのか、ものの本質に基づいて判断していれば判断を誤ることはありません。そのため常に問いかけます。

きれいな心で、願望を描く
成功を持続させるには、描く願望や情熱がきれいなものでなければなりません。つまり、潜在意識に浸透させていく願望の質が問題となるわけです。

公明正大に、利益を追求する
会社は利益を上げなければ成り立ちません。利益を上げることは、恥ずべきことでもなければ、人の道に反したことでもありません。
公明正大に事業を行い、正しい利益を追求します。

天の時 地の利 人の和
事を為し成功するには「天の時、地の利、人の和」の3つの条件が必要と言います。孟子は、それに順位をつけ「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」と言い、人の和がもっとも大事と唱えています。

天の時とは、やるべき時期・タイミングを言います。
地の利とは、戦うべき市場や環境を知り、相手も知り、己も知って優位な土俵で勝負することです。
人の和とは、一緒に行動する仲間がいて同じ目標に向けて全力を尽くせることです。

動機善
大きな夢を描き、それを実現しようとする時、「動機善なりや」ということを自ら問わなければなりません。自問自答して自分の動機の善悪を判断します。また、仕事を進めていく上では「私心なかりしか」と問いかける必要があります。

見えてくるまで、考え抜く
私たちが仕事をしていく上では、その結果が見えてくるというような心理状態にまで達して、実行しなければなりません。

利他の心を、判断基準とする
より良い仕事をしていくためには、自分だけのことを考えて判断するのではなく、まわりの人のことを考えて、思いやりに満ちた「利他の心」に立って判断をすべきです。

宇宙の意志と同調しているかを見る
この世には、すべてのものを進化発展させていく流れがあります。これは「宇宙の意志」というべきものです。この「宇宙の意志」と同調して判断しているかを見なければなりません。